道德通信

〈4月号〉

風に立つライオン

【資料について】

医師である「僕」は自分の信念を通して恋人と別れて単身アフリカへ向かい、医療活動を行っていた。そんな時、元恋人から結婚したことを告げる手紙が届く。「僕」は恋人に今の自分の思いを込めた返信をし、その中で「風に立つライオン」になりたいと決意表明をする。

恋人を置いてケニアへ旅立つ僕の気持ちは?



えい思いをさせて 申し訳ない

恋人を置いていくのはつらいことだ。

さみしいが仕方のないことだ。

その後どうなったの かな・・・

「風に立つライオン」の意味は?なぜそうなりたいの?

一人でも生きていける存在に なる。

堂々と生き続ける存在。

辛抱強さを持つということ。

粘り強く、たくましく生きる。

何事にも恐れず頑張る姿。



自分の道を信じて進みたい。

恋人にすがらずに自立したい。

過去にとらわれず、自分の信念 を貫きたい。

困難に立ち向かい、折れずに生きたい。

気高く生きることについて考えたこと・学んだこと・感じたこと

- 気高く生きてみたいが、今は難しいかもしれない。まずは自律することが大事だと思う
- 困難に直面してもポジティブに生きたい ・自分の意志を貫くことは大切だし、そうであり続けたい。
- 目標に向かって前向きに進んでいきたい・他人に影響されない強さと優しさを持ちたい。